

布田えみ

● 酷暑のお疲れは残っていませんか。



厳しい暑さが続いた今年の夏、睡眠、食事、休養を上手に取りながら、体調維持に努めてまいりましょう。

布田えみも、おかげ様で日々の議員活動、地域活動に精一杯に打ち込んでいます。各地で季節のスポーツ、芸術文化活動も再開しています。どうぞ、皆さんお健やかに秋を満喫して下さい。

9月議会報告 会期 9/5~9/26

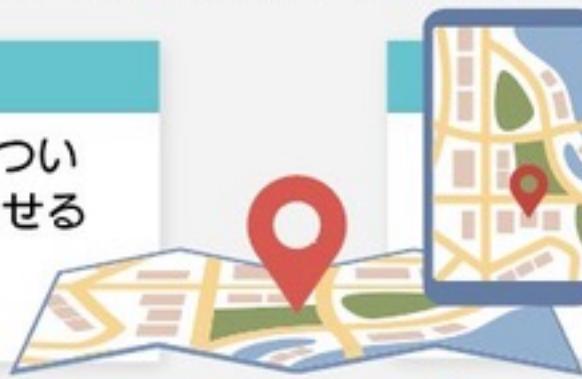
「熱中症対策の在り方」と「生活困窮者支援の在り方」について質問と提案をいたしました。

▶ 热中症対策の在り方について

厳しい暑さ続きの令和5年の夏の経験を経て、市民生活や子どもたち学習環境についても、今後のために対策を講じておく必要を感じています。

市民生活について

市内の12か所のクーリングシェルターについて、民間施設との連携や情報提供を向上させるため、デジタル以外の紙ベースでもマップを開催場所に掲示してはどうか。



議会の動画は右側のQRコードからご覧いただけます。

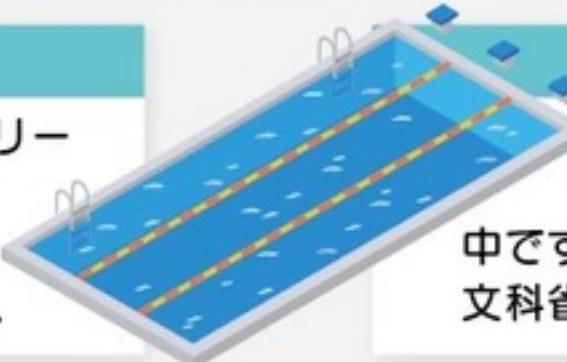


健康増進課の回答

令和6年4月の熱中症法改正を考慮し、民間施設を「クーリングシェルター」として活用し、アナログ対策も進めます。

学校生活について

暑さでのプール学習中止に対策として、グリーンピア岩沼の室内温水プールを活用し、計画的な水泳学習を提案。学校行事や夏休みのスケジュールの再検討も必要ではないか。



教育委員会の回答

グリーンピア岩沼のプール活用について、移動方法、時数確保、予算を検討中です。また、学校行事や夏休みについては、文科省と連携し現場裁量で対応検討中です。

保育現場について

3才以上児の給食では、米飯が暑さで傷むため保冷剤を使っていますが、これにより食べにくくなり食味も低下します。3才未満児食のように、完全給食の導入を検討すべきではないか。



市長の回答

来年度からの子育て支援策の一環として、米飯提供（完全給食実施）の方向で進めています。

▶ 生活困窮者支援の在り方について

市民の支持を得つつあるフードドライブ事業を拡充し、東京都板橋区の成功事例にならい「街かどフードパントリー」の設置を検討し、また、子ども食堂団体が提供品の保管場所に困っている問題にも対応すべきではないか。

健康福祉部の回答

社会福祉協議会に生活困窮者支援委託中で、自治体フードパントリーは考えていません。子ども食堂団体の保管場所については情報収集し、市の支援策を検討します。



ちよつと 待った!! 少し荒々しい感じ ではないですか？

9月26日に提出された決議案について布田えみはこう考えます。

一部の議員から出された決議案それぞれに対して、以下の理由で反対を表明いたしました。いずれも、とても大切なことに受け止めています。

▶▶▶ 岩沼市議会の定数削減について **議論を回避！？
検討せずに突進**

慎重な 議論の 不足 !!

議論の欠如と 議会制民主主義の意義

今回の定数削減に先立って、議論が行われなかつたことが問題です。唐突な決定に反対し、特別委員会を設置して全議員でしっかりと議論をすべきだと考えています。

過去にも議員定数については慎重な議論が行われ、削減の必要性やその詳細について検討されました。定数削減自体には反対していませんが、次世代の担い手不足を見据えた環境整備も考慮すべきだと思います。

▶▶▶ 岩沼市議会の自主解散について **25日間の空白!!
議員の職責放棄と自己否定**

市民の 安全の 危機 !!

議員の消失と公務の中斷

自主解散により、約1ヶ月近くの期間、岩沼市議会に議員が不在となります。これは岩沼市議会からの議員が亘理地区行政事務組合議会に関わらない状況を招く可能性があり、市民の安全に関する消防行政にも悪影響を及ぼす可能性があります。

議員の白紙計画と市民への責任

議會議員の公務計画が中断され、議員や委員会が計画していた活動が白紙になります。市民に選ばれた議員は、市民からの信任を受けて様々な公務や諸活動に取り組む責任があります。

市民皆さんが安心・安全に暮らせる岩沼のために、皆さんのお声をどうぞ、布田えみにお寄せ下さい。

岩沼市議会議員 布田えみ事務所
〒989-2448 宮城県岩沼市二木1-4-1-17
TEL:0223-22-0982 FAX:0223-22-0896



立憲民主党 立憲民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1 三宅坂ビル7F
Tel.03-3595-9988 Fax.03-3595-9088

市民の 声なき 岩沼！？

号外
立憲民主
RIKKEN MINSHU